

第3回 はまゆり学園不祥事検証等委員会【会議録】

日 時 平成26年11月27日（木）午後4時～

場 所 むつ市役所本庁舎第4会議室

出席者 委 員 泉澤 明德 県立むつ養護学校教頭
内田 雅之 県知的障害者福祉協会副会長
大谷 直 弁護士
木村 郁子 民生委員
立花 とせ 前民生委員

以上5名（欠席者なし）

事務局	川西 彰	下北地域広域行政事務組合事務局長
	笠井 哲哉	同 事務局次長
	工藤 利樹	同 はまゆり学園園長
	杉本 茂雄	同 総括主幹
	日沢 留美	同 総括主幹
	能渡 崇	同 主事

次 第

1. 開 会

2. 案 件

(1) 第2回委員会における意見・質問・要望

(2) 不祥事検証及び再発防止策の報告（案）について

3. 閉 会

<p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>1. 開 会</p> <p>会議録の公開について</p> <p>第2回要点会議録につきましては、委員の皆様から特段の修正等がございませんでしたので、原案どおり下北地域広域行政事務組合ホームページにて公開させていただいてよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの声あり。)</p> <p>委員の皆様にご承認いただきましたので、原案どおり公開させていただきます。</p>
<p>委員長</p> <p>事務局</p> <p>委員長</p> <p>委員</p> <p>委員長</p>	<p>2. 案件（1）第2回委員会における意見・質問・要望</p> <p>それでは案件に入らせていただきます。案件のひとつ目、第2回委員会における意見・質問・要望について、事務局からお願いします。</p> <p>それでは事務局から説明させていただきます。</p> <p>※資料に沿って説明</p> <p>ただいま、事務局から第2回委員会における皆様からの質問等につきまして説明がりましたが、修正やご質問、ご意見がございましたらお願いします。</p> <p>(特になし)</p> <p>よろしいでしょうか。委員の皆様の問題に対して細かく答えられているようでした。それでは、この件に関しましてはこれで終了といたします。</p>
<p>委員長</p> <p>事務局</p> <p>委員長</p>	<p>2. 案件（2）不祥事検証及び再発防止策の報告（案）について</p> <p>案件のふたつ目、不祥事の検証と再発防止策の報告（案）についてご協議いただきます。事務局から説明願います。</p> <p>①資料1（再発防止策の概要）について ②資料2（発生要因及び再発防止改善策報告書（案））について ③資料3（勤務時間に係る事案発生前後の比較）について</p> <p>資料に沿って、はまゆり学園の再発防止策について説明。</p> <p>事務局から報告書（案）について説明がありましたが、前回までの審議会で皆様からのご意見を基にしてまとめた内容となっておりますが、今回の説明を受けて、修正案やご意見等ございましたらお願いいたします。</p>

<p>委員</p>	<p>資料の10ページ(キ)の部分ですが第三者を第三者委員に訂正願います。</p> <p>次に7ページについてですが、発生要因を5つに分けて評価をしていただいております、それについての再発防止策を9ページ以降に書いておりますが、当該発生要因に対しての防止策が対応していないように感じます。こういった要因により虐待事案が発生し、その要因を解消するためにどのような防止策が必要かという流れにしたほうがわかりやすいかと思われます。</p> <p>5つに分かれた要因のなかで「1. 初動対応の遅れ」というのは、事案発生 の 要因というよりも、事後対応の悪さということになるので位置づけが違 う と思 い ます。</p> <p>また、「2. 管理職の意識」「5. 公務員意識」について、その2つを分けて考えた再発防止策が特になかったので、どちらも意識の問題であることから、まとめて「職員意識の向上」という形にしたほうがわかりやすいかと思 いました。</p> <p>あと、要因として別途「風通しのよい職場づくり」を加えていただ きたいと思 います。今回の事案発生における一番の要因として、職員が問題意識を 発していたにもかかわらずそれをすくい上げることができなかつた組織の体制が大きいと思 いますので、危機管理能力としてまとめてしまうのか別にするのかの話になりますが、あえて取り上げて も いい の かな と 考 え ます。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員からお話しのあった件について、おっしゃるとおり初動対応の遅れ、管理職の意識については要因というよりも、問題点、課題という部分で整理したいと思 います。</p>
<p>委員</p>	<p>そうすれば、風通しのよい職場ではなかったという部分が加わるということでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>要因としては、やはりそこが組織的に一番の問題だと思 いますので加えたいと思 います。</p>
<p>委員長</p>	<p>今お話しのとおり、事案発生要因から、本事例の問題点、課題ということでも 直すということになります。そのなかで、職場の風通しという部分を取り上げるということと、意識に係る部分は職員意識の向上としてまとめるということにしたいと思 います。</p>
<p>委員</p>	<p>他に、10ページの「2. 職員対応の改善」というのは、職員による児童への対応の改善ということになりますか。または施設の職員に対する対応の改善ということでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>児童への対応をするための改善ですが、どちらもまとめています。</p>
<p>委員</p>	<p>たとえば、「オ. 風通しのよい職員間信頼関係の構築」と研修関係など、同じところにまとまっていたので、項目としてはこれでいいかと思 いますが、整理の仕方がわ</p>

	<p>かりづらいです。</p>
事務局	<p>委員のお話を受けまして、「2. 職員の対応の改善」については、取り組みの継続を求めるといった趣旨になりますので、「再発防止に向けた取り組みへの提言」としてまとめたいかがでしょうか。</p>
委員	<p>それはすべてがそうだと思いますが違いますか。</p>
事務局	<p>「オ. 風通しのよい職員間信頼関係の構築」については、再発防止に向けて一番大きい部分であろうと考えておりまして、資料の構成上、職員が努力すべき項目としてこの部分にまとめざるを得なかったということになります。</p>
委員	<p>中身についてではなく、整理の仕方がわかりづらいという感想を持ったということであって、必ずしも変える必要があるということではありません。</p>
委員長	<p>少々中身の組み替えという作業が必要かと思います。ひとつひとつについては非常に細かくまとまっていると思いますので、よろしくをお願いします。</p> <p>その他ございませんか。</p>
事務局	<p>補足させていただきます。今回の報告書の中で検証の方法という部分についてですが、個人が特定される部分については非公表（黒塗り）としますということになっております。今回の資料で黒塗りを必要とする箇所はどこかということについて、委員長と事務局で決めていくということで委員の皆様からご一任をいただきたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なしの声あり)</p>
委員長	<p>それでは承認されたということですのでよろしくお願いいたします。</p> <p>その他、個々の対策について意見がございましたらお願いします。</p>
委員	<p>13ページの「ア. 適正な職員人事配置」ですが、これは報告にとどまっていて、再発防止策の提言にはなっていないと思います。</p>
事務局	<p>簡単に書いていますが、「イ. 現場の複数人支援体制」の最後「高度な専門知識を有する資格者雇用を基本とした雇用となるよう求めます。」の部分が一番必要なことだと思っています。ただ人事上の問題にも絡む部分なので、第三者委員としてはこれを求めていくということでまとめております。ア、イはそれぞれとして区別せず1つにまとめたいと思います。</p>

委員長	<p>その部分は1つにまとめるということをお願いします。 その他お気づきの点はございませんか。</p>
委員	<p>事案発生の要因について、当該職員が当該児童から求められて行ったものの、断ることが出来ない心理状態であったと評価されていますが、その後で性的虐待と県で判断したと結論だけ書かれています。性的虐待の定義を入れて、こういう理由で性的虐待と判断されたという理由付けを加えたほうが良いと思います。</p>
委員長	<p>性的虐待の定義、理由付けの部分を付け加えてもらうということをお願いいたします。</p>
事務局	<p>そのようにしたいと思います。ちなみに、児童相談所からは、たとえ児童のほうから求められたとしても、法律上は年齢的に虐待となりますということで説明を受けております。</p> <p>また、県の部会では、虐待が1回あったという判断をされています。当該職員と当該児童の話がそれぞれ食い違い、事実の認定としては1回あったとのことでした。</p>
委員	<p>事実認定の回数が重要なのではなく、それが性的虐待と判断されたということが問題だと思うので、施設職員として必要の無い性的行為が虐待にあたるという定義の部分を明らかにしていただきたい。</p>
委員長	<p>そのようにお願いします。悩みを抱えていながら相談が出来なかったというところも関わってくると思いますので、先程対策のほうにもありました風通しの部分を膨らませていただければと思っております。</p> <p>その他ご意見ございますか。</p>
委員	<p>今現在、当該児童は落ち着いた生活が出来ているのでしょうか。</p>
事務局	<p>非常に問題を抱えており、日々職員が苦勞しております。措置児童でありますので、児童相談所に支援方法を相談しています。</p> <p>正職員に対しては従順ですが、臨時職員に対して暴言を吐く、また、気分によって食事の拒否などということが実際にあります。</p> <p>本人に対して、園で生活するためにはということを地道に理解させようとしております。園内と学校での態度が大きく異なることから、使い分けしていると判断されます。</p>
委員長	<p>今ご説明があったとおり、学校では特別問題行動を取るわけではなく生活できておりました。やはり、学園と学校の環境の違いというものを自分で判断して行動を変えているというところは見られます。</p> <p>皆様からその他ございませんか。</p>

事務局	<p>ひとつお願いとご相談があります。さきほど、文章の組み立て、整理について意見がございましたが、皆様のお許しをいただけるのであれば、法律の専門家である大谷委員にその部分をご相談させていただくということでお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>専門家として書く部分と文章構成とがあるので、さきほどお話しした虐待の定義について必要であればやらせていただきますが、全体的な項目の整理については事務局で検討していただければと思います。</p>
事務局	<p>一応3回として考えていたものですから、もちろん委員長にご相談させていただきますが、場合によっては大谷委員のお力も拝借したいと考えておりますので、ぜひよろしくお願いたします。</p>
委員長	<p>全体で集まるのは今回までということで、微調整については委員長、大谷委員、事務局とで行うというかたちでよろしくお願いたします。</p> <p>その他ご意見ございませんか。</p>
委員	<p>調整後は、その他の委員にも資料を配付していただけるのでしょうか。</p>
事務局	<p>最終版ができ次第お届けしたいと思います。皆様の承認がなければ報告書を提出できないので、お持ちしてご説明させていただきます。</p>
委員長	<p>細かい点につきましては、吟味されて書かれているようですが、その他何かございませんか。</p>
委員	<p>中学生、高校生にもなれば、性的なことに関心がある時期で、自分でどうすればいいかわからなくて悩みを抱えることがあるかと思われしますので、職員に対してなんでも話せるような環境を作ってあげてほしいと思います。</p>
事務局	<p>注意するだけではただのストレスになってしまいますので、何か成功したときには大いに褒めてあげるということで、どの入所者に対してもそのような目線、支援をするという基本姿勢を持って向き合っています。</p> <p>性教育についてですが、児童相談所の職員によりグループワークを3回行いましたが、「プライベートゾーン」「いいタッチわるいタッチ」「パーソナルゾーン」について学びました。ここで得た知識を園のルールとして今後も継続して行っていくということになります。</p>
委員	<p>やはり声かけが一番大切だと思いますので、今後も継続して行っていくようお願いいたします。</p>

<p>委員長</p>	<p>学校での支援方針とも共通するところですので、是非そのようにお願いいたします。</p> <p>その他ございますか。意見も出尽くしたように思われます。本日いただきました貴重な意見を受けて、これから中身の修正等を行っていきたいと思います。先程お話しがありましたとおり、終わり次第皆様のところへご説明にうかがうということになりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>報告書につきましては、日程を調整して委員長から管理者へ手渡しすることとさせていただきますと思いますが、このような取り扱いでよろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>(異議なしの声あり)</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、今後の取り組みの流れについて事務局から説明願います。</p>
<p>事務局</p>	<p>さきほど委員長からお話しありましたように、最終的には報告書を管理者に提出することとなります。その日程については、決定ではありませんが12月の中旬あたりを予定しております。その後、県の処遇部会に対して本委員会の報告書を提出することとなります。</p> <p>この報告書を提出したからといってこれで終わりということではなく、今日まで3回に渡りましてご意見、ご指導いただきました内容をもとに、ここからはまゆり学園が再スタートするということとなります。</p> <p>ご多忙の折、快く第三者委員を引き受けてくださりましてありがとうございました。心から御礼申し上げます。</p>
<p>委員長</p>	<p>委員の皆様、これまで3ヶ月間、月に1回というペースで会議を開かせていただきましたが、皆様の貴重なご意見、ご提言に感謝いたします。今後ともよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、これをもちましてはまゆり学園不祥事検証等委員会を閉じさせていただきます。</p>